

QR

Quality Review

1



斬新な紫と金色のラインのデザインも本田選手の意見を取り入れたもの。「勝負の前に気持ちを高ぶらせてくれるカラー」だそう。

MIZUNO IGNITUS2 KH

ミズノ イグニタス2 KH

撮影/内藤サトル 文/JQR編集部

選手を足元から支えるテクノロジーを搭載した一足!

世界を相手に見事な戦いを繰り広げている昨今の日本サッカー。なでしこジャパンのW杯優勝は、そのシーンを何度観てもその都度心を温かくしてくれる♡

また、本場ヨーロッパリーグでの日本選手の活躍は、もはや誰もが気になる天気予報同様の事柄に違いない。

サッカーは身体ひとつで戦うスポーツだ。唯一の武器と言えはシューズである。このシューズこそ、選手の能力を最大限に引き出す、とても大切なツールである。選手によってシューズの使い方は実に様々だ。1ヵ月で一足消耗する選手もいれば、フィット感を重視し、長く使用する選手もいるという。

このフィット感を高めるため、3Dの足形測定により徹底して足の形状を調べ、それに合わせたシューズをひとつひとつ作っているのがミズノだ。契約選手の個別の要望に合わせたシューズを提案し、本田圭佑選手が使用している「IGNITUS」シリーズも、ミズノのテクノロジーが詰った一足である。2010年ワールドカップで、一次リーグ突破を決定づけたデンマーク戦での勝利。この試合で見た本田選手の「無回転」のフリーキックも、実はこの「IGNITUS」が支えていたのである。

「無回転シュート」とは、ボールに回転を与えずに蹴るシュートのこと。ボールの受ける空気抵抗が大きいと、弾道が不規則に変化する。この結果、キーパーにとってキャッチしづらいシュートになる。この「無回転シュート」を可能にするにはインパクトの瞬間、できるだけ長

くシューズとボールが触れている必要があるという。

「IGNITUS」シリーズは「ノンスピンパネル」と呼ばれる回転がかりづらい素材をシューズの内甲に搭載。この部分がボールをとらえることで、無回転シュートが打ちやすくなるのだ。

今回発売された「IGNITUS2 KH」は、これに加えフィット感を追求。本田選手のように安定感のあるプレーに欠かせない、技術の粋を集めたサッカーシューズである。



回転をかけるための「スピンエリア」と無回転シュートのための「ノンスピンエリア」の2つのバイオコントロールパネルが搭載されている。



MIZUNO IGNITUS2 KH

IGNITUS2 KH 15750円
サイズ：24.5cm～29.0cm

●お問い合わせ先/ミズノお客様相談センター ☎0120-320-799

QR Quality Review

2



発売 30 周年を迎え、パッケージも発売当時に近いデザインにリニューアル。レトロな「のど飴」の文字が歴史を感じさせる。

KANRO KENKO NODOAME SERIES

カンロ 健康のど飴シリーズ

撮影/内藤サトル 取材・文/JQR編集部

30周年を迎えた のどをいたわるやさしい味

乾燥が気になるときに、のど飴を一粒。舐めるとのどが潤うから重宝だ。だが、よくよく考えてみると、甘い「飴」は口寂しい子供のおやつである。昔は大の大人が舐めていると笑われたものだ。そんな飴を大人が舐め始めたのは今から30年前に遡る。1981年に「カンロ 健康のど飴」が発売されたことがきっかけだった。

大人が受け入れた理由は何か。それは「飴」に機能を持たせたからである。

当時の村上豊社長がある日軽い風邪をひいて近所の診療所に駆け込んだ時、その医者に「お宅のカンロ飴や黒飴を舐め

ておけばいい」

と言われたという。その何気ないひと言が、何故か頭から離れなかった村上社長。あるとき「喉にやさしい飴」を着想し、開発を進めたのである。

咳止めドロップを参考に、当時としては珍しくハーブやユーカリを配合し試作を重ね、大人向けの爽やかな味わいの飴が出来上がった。出来映えは上々だったが、それは未知の味覚だったため、開発スタッフは消費者に受け入れられるか懸念していたという。それに加え、小売価格は100g入り250円という設定。120g入りで150円のカンロ飴と比べると倍近くなる。売れる要素は全くない。そもそも「大人の飴」の市場が無いのである。

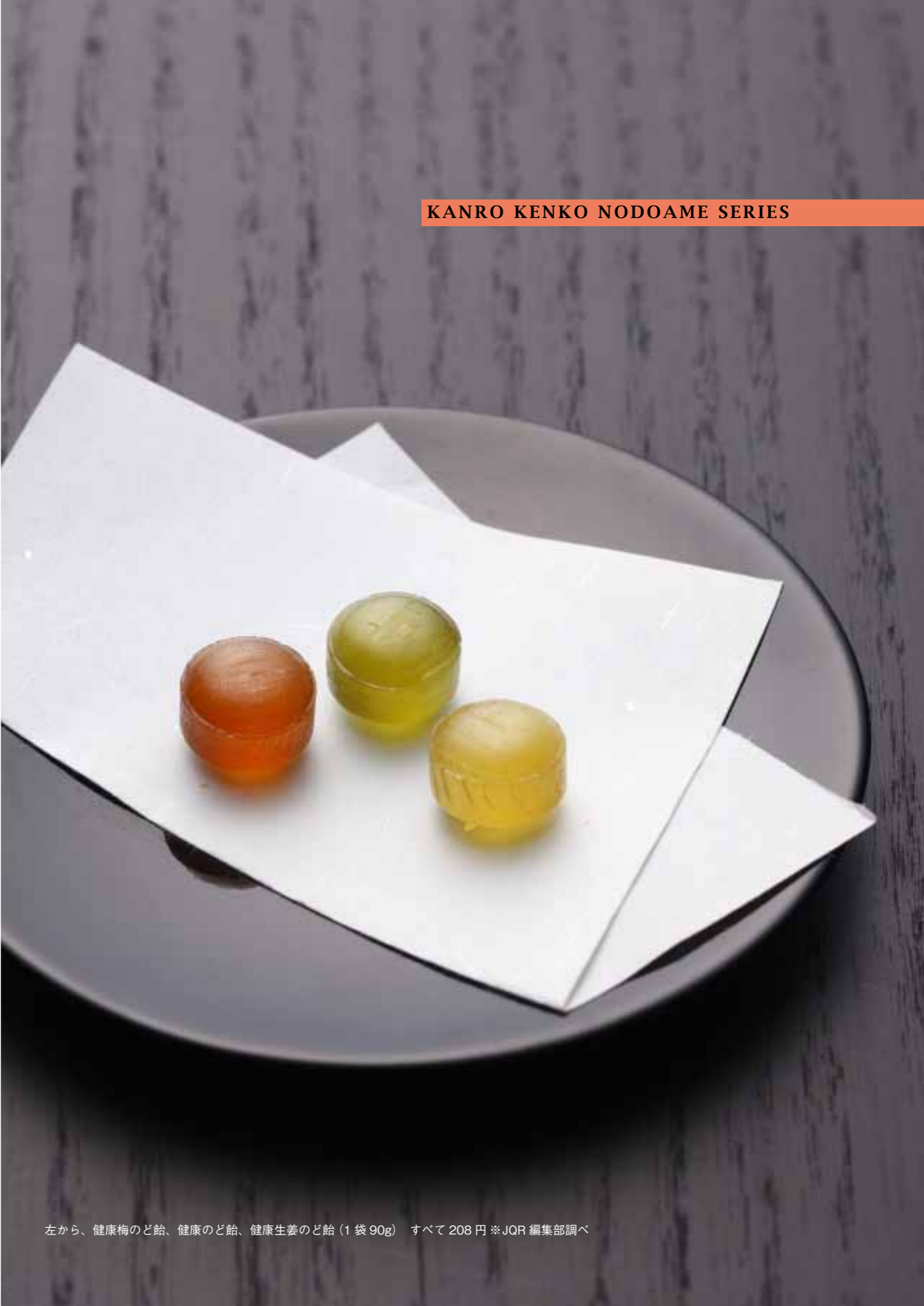
そうした心配を裏切るように、「乾燥が気になるときに」という

コンセプトを掲げた「カンロ 健康のど飴」は売れ行きを伸ばしていった。折しも80年代は健康ブーム。数々の健康器具や健康食品が爆発的に売れていた。そんな風を受けた「のど飴」が市民権を得て、大人が飴を口にす往来を闊歩しても、だれも怪訝な眼差しを向けることも無くなったという訳だ。

今では、駅の売店やドラッグストアに必ず並んでいる、数種類ののど飴。のどを潤したい時に、まずはのど飴、という生活習慣は瞬く間に定着したのである。



持ち運びに便利なスティックタイプも1986年から発売。1本11粒入り。100円 ※JQR編集部調べ



KANRO KENKO NODOAME SERIES

左から、健康梅のど飴、健康のど飴、健康生姜のど飴 (1袋90g) すべて208円 ※JQR編集部調べ

●お問い合わせ先/カンロ ☎0120-88-0422